

# なかがわ



No.59

広報

2010. 8

- 皆さんの声を市政に 市政懇談会を開催 2
- 10月1日 国勢調査を実施します! 4
- 那珂川町再発見 日本再発見 5
- 保健師のいきいき通信 6
- 環境白書 環境について考えよう④ 7
- 10月からデマンド交通が町内を走ります 8



皆さんの声を町政に

# 町政懇談会を開催

6月21日の馬頭総合福祉センターを皮切りに「町政（まちづくり）懇談会」が町内16カ所で行われました。

この懇談会では、「那珂川町地域福祉計画」、「那珂川町協働のまちづくり推進計画」、「デマンド交通」などの概要について説明し、今後のまちづくりについて多くの町民の皆さんから広く意見・要望を伺うことができました。

地元行政区長、議員の方の協力のもと、多くの町民のご出席をいただき、ありがとうございました。

今回の懇談会で出されたご意見とご質問の中から主なものを次のとおり掲載します。（質問内容は抜粋）



## 地域福祉計画について

Q. 地域福祉とは、具体的にどういうことか？

A. 「地域福祉」とは、大変広い意味があつて分かりづらいと思うが、要は住み慣れた地域、今まで自分が住んでいた地域で高齢になり多少体が弱くなつても、みんなでお互い支え合いながら暮らしていきけるような地域を作っていくましようということである。

Q. 那珂川町の一人暮らしの高齢者数は把握しているのか？

A. 現在、75歳以上の高齢者世帯を調査中だが、65歳以上



の一人暮らし世帯数については、平成20年の民生委員の調査で、約370世帯となっている。

## デマンド交通について

Q. 町営バスやここにこバスからデマンド交通へ変更する理由は？

A. 現在の町営バスやここにこバスの利用者が少なく、小中学生の通学を除けば、利用者のほとんどが、お年寄りである。バス停まで出てくるのが大変なお年寄りのために、自宅付近まで送迎するデマンド交通の方が、利便性が高ま

るし、人が乗らなくても必ず運行しなければならぬ町営バスとは異なり、利用者がいない時間帯は運行しないデマンド交通の方が、運行費用を削減できるなどメリットがある。一方、目的地については、公共施設、病院、スーパー、市街地など町内14カ所に限定され、乗り合いのため、到着時間がその都度異なるなどのデメリットもある。

Q. 現在、町営バスなどを通学で利用している小中学生はどうなるのか？

A. 10月から来年3月までは、町営バス及びここにこバスとデマンド交通は併用されるが、来年4月から町営バス及びここにこバスは廃止され、小中学生などの通学については、新たにスクールバスを運行することになる。

**庁舎建設について**

Q. なぜ、新庁舎建設が必要なのか？

A. 庁舎建設については、建てることを前提とした話ではない。

ただ、馬頭庁舎は築51年、小川庁舎も築41年で老朽化しており、耐震化もなされていないなど、防災拠点として、不適である。

耐震補強工事をした方が良いか、南那須地区の消防庁舎の再編に併せて、敷地を共有するなどして、安く新庁舎を整備した方が良いか、今のまま、何もしないでいるのか。町民の皆さんの意見を聞き、議会とも相談して判断したいと思っている。

Q. 庁舎建設の財源はあるのか？

A. 合併特例債が平成26年まで活用できる。地方債という借金ではあるが、償還金の7割が交付税に算入され、町の実質的負担が3割という有利な起債である。このほか、合併振興基金、財政調整基金、地域振興基金などがあり、有効に活用したい。仮に庁舎を建てる場合は、必要最小限の

施設としたい。

Q. 新庁舎を建てる場合は、その位置はどの辺になるのか？また、現在の庁舎はどうなるのか？

A. 新しく建てるのであれば、町の中心地ということになると思うが、財政が厳しいこともあり、出来るだけ金のかからないような庁舎(用地費を含む)にする考えである。

現在の老朽化した庁舎については、(安全面などを考慮して)壊すことになる。

Q. 那須烏山市と合併になった場合、新庁舎そのものが無駄になるのではないかと？

A. 4町合併が破綻した経緯があるし、那須烏山市との合併は、必ずしも財政的に豊かにならないと思っている。また、大田原市と合併した方が良いとの意見もあるが、当分、このまま単独で十分やっていけると思っている。

**消防再編について**

Q. 消防分署の老朽化により、分署の統合・建設を図ることのことが、現在のまま4カ所の消防署ではだめなのか？

A. 消防署に関しても、行革

の中で、職員数を削減する方向である。救急業務と消防業務に支障をきたさないためにも市町単位に各1ヶ所整備するのが、効率的であるとの判断である。

**その他の事項について**

Q. 町内で緊急通報装置を設置している世帯数は？

A. 一人暮らしの高齢者60世帯に設置している。

設置を希望する場合は、民生委員さん経由でも良いし、直接、町へ申し込んでもらっても良い。設置は業者が行い、費用は町が負担する。

Q. 地区の火の見やぐらが老朽化して危険である。防災無線のスピーカーが附属しているので、撤去してからでないと倒せない。

A. 小川地区の防災無線について、今年度から2カ年でシステムの変更を考えている。その際、現地調査をし、撤去するなり、改修するなり決定したいと思っている。

Q. 矢又地内で貧困ビジネスがあったが、町の対応はどうなっているのか？

A. 今年1月ごろ、競売物件

だった家に都会から多数の転入者があり、生活保護の申請があった。現在、13〜14人が共同生活をしている。

町としても、県や警察、消防と立ち入り検査を行い、不正があれば、指導していく方針である。

なお、生活保護費については、国と県で負担しており、町の負担はない。

Q. 学校の統廃合により、廃校となった校舎について、今後、どう活用していくのか？

A. 現在、武茂小は温泉トラフグの養殖場として、また、健武小は都会と地域の子どもたちとの交流拠点、大山田小は福祉関係の施設としてNPO法人にそれぞれ貸し出している。

和見小はできるだけ地元の方が使いたいとのことなので協議中である。

まだまだ使える施設もあるので、地元の方を含め、ぜひアイデアを出してもらって活用できればと思っている。

平成22年度町政懇談会出席者数一覧表

開催月日	会場	行政区名	出席者数	
6月	21日(月)	馬頭総合福祉センター	新町、室町、南町、田町第1〜第4、片根	39人
	23日(水)	多目的富山集会所	富山	36人
	25日(金)	小砂地区コミュニティセンター	小砂	18人
	27日(日)	大山田体育館	大山田下郷、大山田上郷	39人
	28日(月)	多目的和見集会所	和見	24人
7月	1日(木)	多目的健武集会所	健武	35人
	3日(土)	馬頭東小学校体育館	大内、大那地	39人
	5日(月)	馬頭総合福祉センター	矢又、北向田、久那瀬	25人
	7日(水)	多目的松野集会所	松野	30人
	9日(金)	小口農村活性化施設	小口	29人
	10日(土)	小川中学校ランチルーム	小川第9〜第11	14人
	12日(月)	谷川体育館	盛泉、谷川	38人
	15日(木)	南小学校ランチルーム	小川第6〜第8	18人
	16日(金)	薬利小学校体育館	小川第12〜第14	13人
	20日(火)	小川総合福祉センター	小川第3〜第5	34人
22日(木)	小川公民館	小川第1・第2	20人	
16 会場			451人	

# 10月1日 国勢調査を実施します！

## 「国勢調査は みんなで描く 日本の自画像」

平成22年国勢調査標語 一般部門 総務大臣賞

人口減少社会となって実施する最初の国勢調査です

平成22年国勢調査は、我が国が人口減少社会となって実施する最初の調査であり、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。

10月1日現在で全国一斉に行います

平成22年10月1日現在、日本国内にふだん住んでいるすべての人及び世帯を対象とします。外国人も対象です。

9月下旬から調査員が各世帯を訪問して調査票を配布します。記入いただいた調査票は、封入して提出していただきます。

調査項目や調査結果の公表は次のとおりです

調査項目は、世帯員に関する「男女の別」、「出生の年月」、「配偶者の有無」、「就業状態」、「従業地又は通学地」など15項目と、世帯に関する「世帯員の数」、「住居の種類」、「住宅の建て方」など5項目です。

結果の公表については、人口・世帯数の速報結果を平成23年2月に公表し、男女・年齢別人口、世帯の状況などの

詳しい結果を平成23年6月からインターネットなどを通じて、順次公表します。

法律に基づき行います

国勢調査は、統計法（国の統計に関する基本的な法律）に基づき5年毎に実施され、国民は、調査票に記入して提出する報告義務が定められています。

調査の記入内容は厳重に守られます

調査員をはじめとする国勢調査に従事する者には、統計法によって、個人情報保護するための厳格な守秘義務が課せられています。

調査票に記入いただいた内容は、統計の作成以外に使用することはありません。

調査票は、外部に漏れないよう厳重に管理し、集計が完了した後は完全に溶かし、再生紙として生まれ変わります。

「かたり調査」にご注意ください

国勢調査では、電子メールでおたずねしたり、金品を請求することはありません。

国勢調査員をよそおった不審な訪問者や、不審な電話・電子メールなどにご注意ください。

### 栃木県人口予想クイズ

栃木県では「平成22年10月1日」に実施される国勢調査の栃木県総人口の予想クイズを実施します。正解者には県産品3万円相当ほか豪華商品をプレゼントします。

【ヒント】平成22年7月1日現在の「栃木県毎月人口推計月報」による栃木県の人口は2,005,988人です。

【応募方法】①予想人口、②住所、③氏名、④電話番号を明記し、郵便はがきまたはメールで応募する。

【応募締切】10月7日（木）

【その他】1人1口まで、複数応募は無効とする。また、正解者多数の場合は抽選とする。

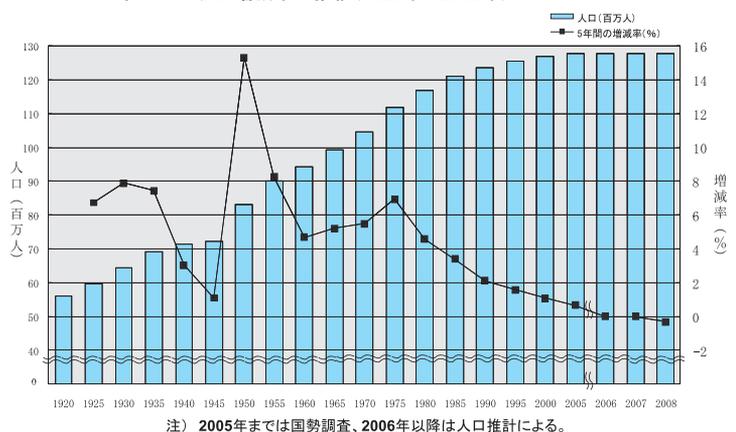
【応募先】〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20

栃木県県民生活部統計課人口予想クイズ係

Eメール 22census@pref.tochigi.lg.jp

### 人口：人口減少はどこまで？

日本の人口及び増減率の推移（1920年～2008年）



国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査 e-ガイド」をご覧ください。

国勢調査e-ガイド

検索

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

## 第17話 「夏休み」

昨日、那珂川町の小中学校は夏休みに入りました。終業式後、下校する子供達の顔に喜びと同時に不安を感じました。

この気持ちはよく分かります。僕が最後に楽しんだ夏休みは昨日のようです。アメリカでは学年が9月上旬に始まり6月中旬までですので夏休みは6月中旬から9月上旬、約3カ月弱となります(近年は地域によって異なります)。最初、僕は休みがとても楽しいですが、3日目になると既に退屈になり、僕も親もイライラし始めました。

日本では、夏休みは学年度の途中に当たりますので、休みの前に学校は色々な対策を工夫し、児童生徒を事前に指導し、そして夏休み中でも気かけます。しかし、アメリカでは、夏休みは年度末に始まるため、6月下旬から8月下旬まで、学校の門は閉じられました。

夏休みは学校に2つの大きな貢献をします。

まずは、夏休みは学校の先生が心身を充電できる機会です。先生の負担が年々重くなっています。以前、先生は児童生徒の教育に専念できましたが、子育ての負担を先生方に丸投げしている親が増えています。行政や教育委員会なども様々な業務を先生にお願いしています。これはアメリカも日本も同じです。

アメリカの先生は夏休みを自由に使い、旅行、研修、研究、資格取得など通常の業務内ではできない、自分のためになることを追求めます。日本の公立学校の先生はそれほど自由がないようですが、夏休みは心身ともに、リフレッシュできる大切なチャンスです。

児童生徒にとって、夏休みは自立する貴重な期間となります。僕は夏休み3日目の退屈を脱出するため、仕方なく色々工夫しました。ベニヤ板で卓球台、恐竜フィギュアとビー玉で室内野球など、友達を呼んで多くの遊びをしました。遊び疲れた時、僕は故郷の図書館に行きました。ある年、僕は全く分からない分野の本10種類を読むことにしました。次の年、僕は大好きだったクラシック音楽のレコードを借り、ベートーベンの交響曲を区別できるように何回も聞きなおしました。とにかく、退屈がなによりもの敵でしたので少し苦手なことでも挑戦することを工夫しました。

日本の児童生徒は、ラジオ体操から夏休みの宿題まで、ほとんど自由な時間がないように工夫されていますが、それでもこれらの活動を差し引いても、少しは時間があまります。「どのようにこの時間を使うのか」が、少しでも子供の自立への一歩を踏み出すチャンスです。

那珂川町の先生と児童生徒は、この猛暑の夏にどのように生まれ変わるのか、今から楽しみにしています。

“Necessity is the mother of invention”

(必要は発明の母)

平成23年度

『提案型補助金』

みなさんからの

提案を募集します

町では、地域住民の福祉向上が見込まれる団体活動を支援するため、創意と工夫による住民本位のまちづくりを進める団体の提案に対して、補助を行います。

■対象団体

活動の成果が期待でき、次の要件を満たす団体とします  
(1) 町内に活動拠点(事務所)がある団体

(2) 主に町内の在住(勤)者8名以上で構成する団体

(3) 会則等があり、会計処理が適切にされている団体

(4) 営利を目的としない団体

■対象事業

次のいずれかに該当する公益的な事業とします。

(1) 全町的な活動で、住民の福祉向上が見込まれる事業

(1号事業)

(2) 地域に根ざした活動で、地域の住民の福祉向上が見込まれる事業(2号事業)

(3) 特定の目的を持った活動で、住民の福祉向上が見込まれる事業(3号事業)

■補助期間

一団体が育成し自立することを前提に3カ年とする。ただし、1号事業にあつては5カ年まで延長することができる。

■補助金額

◎ 1号事業については、補助対象経費の3分の1以内(限度額50万円)

◎ 2、3号事業については、補助対象経費の2分の1以内(限度額30万円)

※交際費、慶弔費、飲食費、懇親会費等、事業に関係のない経費は補助対象外

■応募期限 9月30日(木)

■提案の方法

①活動提案書(様式第1号)、  
②全体計画書(様式第2号)、  
③会則等

の3点を、提案内容を所管する課または室に提出してください。①、②の様式は企画財政課で配布。また、町ホームページからもダウンロード可。  
<http://www.town.tochigi-nakagawa.jp/>

■提案の審査方法

補助金負担金等審議会で審査し、採択の可否を決定する。

■問い合わせ

企画財政課企画調整係

☎ 0287-92-1114

# 食中毒を予防しよう

今年の夏は猛暑が続く、年齢問わず体調を崩した方が多いと思われる。また、この時期は食中毒が発生しやすくなるため、8月を食品衛生月間として、注意を呼びかけています。

## カンピロバクター食中毒が増加傾向！

夏を中心に急激に増加傾向にあるのが食中毒です。生の食べ物によって発生し、鶏肉の生食や加熱不十分、牛レバーの生食が原因となっています。



## 食中毒予防の3原則と5つのポイントとは？

- ① 付けない！  
ズバリ、食中毒菌等を、
- ② 増やさない！
- ③ やっつける！

です。この3原則を厳重に守ることが大切です。

そして、次の5つのポイントに注意して生活しましょう。

### ①食品の購入

- ・新鮮な物を購入しましょう。
- ・冷蔵、冷凍が必要な食品を購入時は、すぐに持ち帰りましょう。



### ②家庭での保存

- ・持ち帰った食品は、すぐに冷蔵、冷凍庫に入れ、詰め過ぎず、容量の7割が目安です。



### ③調理と食事

- ・加熱は十分に行いましょう。85℃で1分以上が目安です。
- ・調理後は室温に長時間置かない。
- ・温め直す時は、十分に。



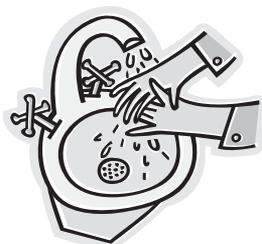
### ④調理器具も清潔に

- ・まな板、包丁は食材ごとに使い分け。使用後には、塩素系の消毒液や熱湯で消毒し、よく乾燥させる。
- ・スポンジ、たわしも乾燥させましょう。



### ⑤手は清潔に

- ・調理前、食前には必ず手を洗いましょう。魚・肉・卵を取り扱った後、盛り付けの前、などにも必ず洗います。



まだまだ暑い日が続きます。夏ばてに注意し、元気な夏をお過ごしください。

# 子育て支援センター わがあゆ

☎0287-96-5223

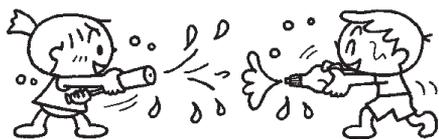
## ☆水遊びをたのしもう☆

8月25日(水) 10:00～

ペットボトルや牛乳パックなど、空き容器で遊んだり、色水遊びを楽しんだり、夏ならではの遊びをいっぱい楽しみましょう。

☆着替えを持ってきてくださいね！

☆予約多数の場合は、制限いたします。



当センターは、0歳から就学前のお子さん、お母さん、おうちの方の交流の場です。

利用日時： 月曜日～金曜日  
9:00～12:00  
13:00～17:00



## 雑談してみませんか？

『うちの子こんな風なんだけど、ほかの子は？』など、ふと思ったことを意見交換してみませんか？何か発見があるかもしれません。また、心配が解消されるかもしれませんよ！

## ☆おはなし会☆

9月8日(水) 10:00～

『語りかけの大切さ』などについて、大喜先生にお話ししていただきます。《予約は9月1日まで》



# 10月からデマンド交通が町内を走ります

前号でお知らせしたとおり、10月から馬頭地区を運行する「町営バス」、小川地区を運行する「にこにこバス」に加え、デマンド交通が町内を走ります。

## デマンド交通は事前登録制です

デマンド交通を利用していただくためには、事前に登録が必要になります。別紙「那珂川町デマンド交通利用登録票」により登録をお願いします。

円滑に配車を行うため必要になりますので、皆様のご協力をお願いします。

※利用登録票は総務課または小川庁舎総合窓口課へお持ちいただくほか、郵送、FAXでも結構です。

総務課 消防交通係 電話 0287-92-1111 FAX 0287-92-2406

小川庁舎 総合窓口課 電話 0287-96-2111 FAX 0287-96-4799

## 利用できる方

町民ならどなたでも利用できます。  
(ただし、事前登録が必要です)



## 登録は無料です

**無料!**



無料で登録できます。  
家族全員で登録することをおすすめします。

## 運行時間

午前7時30分から午後3時30分まで  
1日6便運行します。

**1日6便!**  
(平日のみ)



午前の部

- 午前7時30分
- 午前9時
- 午前10時30分

午後の部

- 午後0時30分
- 午後2時
- 午後3時30分

※車庫からの出発時間です

## 利用料金

1回の利用は300円です。  
現金のみとなります。乗車時に運転手にお支払いください。

(往復での利用は600円)

※保護者同伴の未就学児は無料

## 運行区域

運行区域是那珂川町全域です。  
利用を希望する方の自宅から、町内の病院や公共施設等のあらかじめ決められた場所まで乗車できます。

## 利用の際は電話予約が必要です

デマンド交通を利用するためには、電話予約が必要です。

予約は、運行時間の1時間前まで可能です。

ただし、午前7時30分出発便は前日の夕方までの予約となります。

※予約センターの電話番号は決まり次第お知らせします。



# 那珂川町デマンド交通利用登録票

申込日 平成 年 月 日

住 所	那珂川町			
ふりがな 世帯主名		性別	男 女	生年 月 日 明治・大正・昭和・平成 年 月 日
自宅の電話番号		携帯電話番号		
上記以外の登録者（ご家族の記入欄）				
続柄	ふりがな 家 族 名	性別	生年月日	携帯電話番号
		男・女	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	
		男・女	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	
		男・女	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	
		男・女	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	
		男・女	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	
		男・女	明治・大正・昭和・平成 年 月 日	
運転手に伝えておきたいこと				

- ◆那珂川町デマンド交通を利用する場合には、必ず事前に利用登録が必要になります。
- ◆利用登録票に記入された情報は、デマンド交通運行に関する利用以外には使用いたしません。
- ◆登録された情報は、デマンド交通運行事業者にて管理します。
- ◆必要事項を記入し、総務課消防交通係までご提出ください。（提出の方法は問いません。）
- ◆裏面の記入例を参考にしてください。

◇問い合わせ先：那珂川町役場 総務課 消防交通係 電話 0287-92-1111  
FAX 0287-92-2406

(事業者記入欄) 登録日：平成 年 月 日 登録者：

# 記入例

## 那珂川町デマンド交通利用登録票

申込日 平成 年 月 日

住所	那珂川町 小川2814-1				
ふりがな	なかがわ たろう	性別	男	生年	明治・大正・昭和・平成
世帯主名	那珂川 太郎		女	月日	38年 1月 1日
自宅の電話番号	0287-96-2111	携帯電話番号	090-0000-xxxx		
上記以外の登録者（ご家族の記入欄）					
続柄	ふりがな 家 族 名	性別	生年月日	携帯電話番号	
妻	はなこ 花 子	男・女	明治・大正・昭和・平成 39年 1月 1日		
子	はなみ 花 美	男・女	明治・大正・昭和・平成 3年 4月 6日		
子	はなたろう 花 太郎	男・女	明治・大正・昭和・平成 5年 6月 1日		
父	なみへい 波 平	男・女	明治・大正・昭和・平成 14年 9月 21日		
母	ふね フ ネ	男・女	明治・大正・昭和・平成 15年 12月 11日		
		男・女	明治・大正・昭和・平成 年 月 日		
運転手に伝えておきたいこと					
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">                 自宅前が狭いので、通りで待っていてほしい。             </div>					

→ 世帯主から見て、妻・祖父・祖母・孫などをご記入ください。

→ 運転手に伝えたい事項をご記入ください。

(例) 着いたらクラクションを鳴らしてほしい。

耳がとおい。 など

# 広報文芸

## 俳句

棟梁とうりょうの地声飛び交ふ日の盛り  
サッカーの熱意溢れり雲の峰  
白球を吸ひ込んで行く夏の空  
日盛や天守閣には神宿る  
万緑や奥処にひそと志士の墓  
向日葵の我がもの貌に佇つ花壇

松野 大高 松竹  
小砂 藤田 マス  
松野 青木 俊蓉  
久那瀬 堀江 直子  
小川 和泉すみを  
谷田 荒井 大作

## 短歌

衰える視力に心いらだつも夜の日記を時かけて書く  
すでに亡き隣の媪植えし沙羅四十年経て今咲き盛る  
つばくらめ気忙しく鳴き飛び交ひぬ巢の無事なるや思いめぐらす  
先の無き年令となり終の日を思いつばし眼をつむりある  
数センチ逸れてPK外したる選手南アの大地を叩く  
遠き葎むくらに混らひ難く黄を立つる反魂草は悲しみの花

和見 小高 歌子  
盛泉 岡 イチエ  
馬頭 五月女トミノ  
小川 佐藤佳久子  
小川 古沢 実  
小川 郡司 喜恵

## 川柳

なぜだろう散歩のネコが帰らない  
年金でのんびり古希も夢だった  
人前で転んで痛いのに笑う  
価値観が違えば悪口に変わる  
世渡りがうまくできない蛙の子  
似て困る大酒飲みの親譲り

谷田 岡崎 友子  
大山田下郷 佐藤 有紀  
小川 平澤 照雄  
薬利 大嶋 克明  
谷田 岡崎 甫子  
小砂 笹沼 季子



# 新着図書

那珂川町 図書館

## 『祈る時はいつもひとり』

白川 道／著（幻冬舎）



パブル崩壊前、今や伝説となった仕手株「風」を動かしていた三人の男たちがいた。ひとりは謎の事故死を遂げ、ひとりは巨額の金とともに姿を消した。  
残されたひとり、茂木彬は愛する女のために、失踪した親友の捜索に乗り出す。  
男の誇り高きプライドを描き切った、著者渾身の感動巨編。

## 『歴史ドラマの大ウソ』

大野敏明／著（産経新聞出版）



大河ドラマや時代劇を見て、私たちはその内容を歴史的事実として受け止めてしまいがちです。しかし実際は、戦国時代に武士が乗っている馬はサラブレッドではなく、体高の低い在来馬でしたし、水戸黄門は全国を旅した訳でもありません。  
ウソをあばけば、本当の歴史が見えてくる。真の歴史ドラマ好きに捧げる、正しい歴史の楽しみ方。

## 『ひとり遊びのスヌメ』

茂木健郎／著（講談社）



「苦しくて仕方がない」というのは、自分が未知のステーションに立っている証拠。意味のない痛みなどひとつもありません。脳科学者の茂木健郎が、自分がこれまで歩いてきた道をふり返りつつ、脳を喜ばせて人生をかがやかせる方法を教えます。  
大人への第一歩を踏み出す十五歳に向けた、人生の大先輩たちからのメッセージシリーズ。

- ◇『天海の秘宝』 夢枕 獯／著（朝日新聞出版）
- ◇『ふたりの距離の概算』 米澤穂信／著（角川書店）
- ◇『ソフトボーイ』 関口 尚／著（ポプラ社）
- ◇『静けさを残して烏たちは』 片山恭一／著（文芸春秋）
- ◇『終わらざる夏』 浅田次郎／著（集英社）
- ◇『孤高のメス』 大鐘稔彦／著（幻冬舎）
- ◇『プラチナデータ』 東野圭吾／著（幻冬舎）
- ◇『バイバイ、ブラックバード』 伊坂幸太郎／著（双葉社）
- ◇『御菓鷹山と生きる』 美谷島邦子／著（新潮社）
- ◇『でんじろう先生のわくわく！自由研究』 米村でんじろう／監修（主婦と生活社）
- ◇『レゴブロックの世界』 ダニエル・リブコーウィッツ／著（東京書籍）
- ◇『フルーツ缶でおやつマジック』 館野鏡子／著（世界文化社）
- ◇『医者からもらった薬がわかる本』 木村 繁／著（法研）

とちぎ夢大地応援団

6月26日、健武細田下平地区の遊休農地で「とちぎ夢大地応援団」による草刈り作業などが行われました。

この事業は、宇都宮を中心としたボランティア集団が農地などの草刈り作業を県内外各地で行っているもので、町内外から39名の方が参加し、草刈り作業・竹の粉砕・牧柵の撤去の3班に分かれ、それぞれ作業を行いました。

作業終了後には、地元の方たちが準備したおにぎりや豚汁のほか、関東フーズ提供のイノシシ肉を使ったメンチなどが振る舞われ、参加者の皆さんは、「作業はきつかったが、こんなにもてなしてもらって非常によかった」と満足そうに話していました。



南那須支部消防操法大会

大桶運動公園（那須烏山市）で7月4日、第15回南那須支部消防操法大会が開催され、当町から小型ポンプ操法の部で第1分団第3部（南町）、第6分団第2部（大内）、ポンプ車操法の部で第2分団第2部（矢又）、第5分団第1部（久那瀬）の4チームが出場しました。

炎天下の中、日頃の練習の成果を発揮し、第6分団第2部（大内）と第2分団第2部（矢又）がそれぞれの部で準優勝しました。

また、競技終了後には、県防災ヘリによる救助訓練の実演がありました。



那須小川まほろば太鼓  
新曲「打弾」を初披露

7月4日、小川総合福祉センターあじさいホールで、那須小川まほろば太鼓の第12回定期演奏会が開催されました。

演奏は「Joyful Beat」祭音、「翔け未来へ」や「まほろばの風」など8曲を披露。また、大人太鼓用の4曲目のオリジナル曲「打弾」が初披露されました。この曲は、若手打ち手3人による作曲で、曲名の由来のとおり「心躍らせ、弾みながら打つ」打ち手の姿に、場内からは盛大な拍手が送られていました。

世界のシャボン玉が  
やってきた

7月6日、薬利小学校体育館で理科実験教室シャボン玉ショーが行われ、今回は薬利小学校と小川南小学校の全児童と、小川小学校の1・2年生が参加しました。

シャボン玉ショーでは、シャボン玉の世界記録保持者である杉山兄弟が来て、いろいろなシャボン玉を出す機械や、実際に「嵐」のコンサートで使用しているシャボン玉の機械を披露していました。

ショーの後半では、児童の代表たちが大きなシャボン玉の中に包まれる姿や体育館がシャボン玉でいっぱいになる光景に子どもたちは歓声を上げていました。



鈴木りかさん100歳

鈴木りかさん（谷川）が7月5日に100歳を迎え、大金町長からお祝い金と花束が贈られました。

鈴木さんは大山田下郷に生まれ、昭和6年に谷川に嫁いできました。そして、とても教育熱心な鈴木さんは、9人の子どもたちをしつかりと育て上げました。

性格は、物事に動じない。小さいことによくよしない性格だということです。また、趣味は歌を歌うことで、家では好きな歌をよく歌っているそうです。

大病を患うこともなく、今も元気な秘訣は、平素体に合ったものを食べ、好き嫌いをせず、家族と同じものを食べるのだそうです。



7月12日、夏休みを前に馬頭高校では、栃木県警協力のもと、女子生徒を対象にした護身術教室を開催しました。生徒の皆さんは、犯罪に巻き込まれそうになった場合の心構えとして「①基本的には逃げるのが大事なので、臆病になること、②危険な場所には近づかないこと、③人や物に対する執着心を捨てること、④大声を出して、周りに協力を求めること」の説明を受けました。

その後、2人で1組となり、苦戦しながらも、いざという時に役に立つ護身術の習得に励んでいました。

馬頭高校で  
護身術教室開催



小川小学校同窓会主催による第60回塩那少年野球大会が、7月17日から19日の3日間に渡り、小川運動場ほかで開催されました。

今年は、那珂川町合併5周年並びに第60回の記念大会として、例年より8チーム増の町内外24チームが出場し、夏の暑さに負けられないような熱戦が繰り広げられました。

大会結果は次のとおりです。

優勝 馬頭ラッキー  
準優勝 黒磯クラブ  
第三位 豊浦クラブ  
第三位 こぶしフェニックス

第60回塩那少年野球大会

7月17日、小川総合福祉センターあじさいホールにて第60回社会を明るくする運動栃木県推進大会が開催され、保護司や民生委員児童委員など関係者約350名が出席しました。

青少年の健全育成のため、「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をスローガンに「三ない運動」を推進する旨の大会決議を読み上げられ、無事閉会し、その後の「子ども・いきいきコンサート」では、わかあゆ保育園児の踊り、馬頭中学校や烏山高校の吹奏楽部による演奏などが披露され、出席者の目を楽しませてくれました。

社会を明るくする運動  
栃木県推進大会



また、地元育成会の協力のもと、縦3m×横1・5mの鉄板の上で巨大もんじゃ焼きに挑戦、集まった地元の皆さんも一緒に月島名物のもんじゃ焼きを食べながら、交流を楽しみました。

また、地元育成会の協力のもと、縦3m×横1・5mの鉄板の上で巨大もんじゃ焼きに挑戦、集まった地元の皆さんも一緒に月島名物のもんじゃ焼きを食べながら、交流を楽しみました。

旧健武小学校で  
森の学校開校

7月24日、第5回久那瀬夏祭りですが、地元の津島神社例大祭に併せて、久那瀬多目的集会所で開催されました。

栃木弁で有名な嶋均三さんのトークショーに続き、三善英史さん、東山明美さんら豪華スターが共演した歌謡ショーでは、大金伊一町長が、オヨネーズの一員として「麦畑」をデュエットするなどのサプライズもあり、会場は盛り上りました。

テレビで見たことのある歌手の皆さんを間近で観ることが出来て、観客の皆さんは、大喜びでした。

久那瀬の夏まつり



### 介護予防ボランティア 「ほっとなかがわ」募集について

「介護予防教室」の参加者への介助・誘導・声かけなどをしてくれるボランティア・スタッフを募集します。

定員 10名(先着順)

事前研修 ①9月1日(水)午前9時～11時30分 「ボランティアの心得、高齢者への対応方法」

②9月8日(水)午前9時～11時30分 「介護予防運動の目的と実技」

問い合わせ・申し込み先 地域包括支援センター ☎0287-96-2161

### 日本脳炎予防接種一部再開について

平成17年5月から休止していた日本脳炎予防接種について、次のとおり一部再開されています。

対象者 第1期初回：3歳～4歳に達する前までの児(※対象年齢に該当しない児は平成22年度以降、連絡します)

受け方 乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンを1～4週間の間隔で2回接種する。

集団接種実施日 9月17日(金)、10月15日(金)、11月10日(水)、12月6日(月)、12月27日(月)、1月24日(月)、2月21日(月)、3月18日(金)のいずれも午後1時開始

接種会場 馬頭健康管理センター  
その他 町外での接種を希望する場合などはお問い合わせください。

問い合わせ 馬頭健康管理センター ☎0287-92-1188

### 那珂川町身体障害者福祉会主催 那珂川町身体障害者スポーツ大会 参加者募集

期日 9月7日(火)

午前9時30分～午後2時30分

場所 小川体育館

対象者 町内在住の障害者

競技内容 ストックアウト・ボーリングほか  
申込締切 8月20日(金)

申込方法 次の福祉会地区役員へ申し込んでください。

笹沼之子 ☎0287-92-4549

吉田 稔 ☎0297-96-3008  
問い合わせ 健康福祉課社会福祉係  
☎0287-92-1119

### 遊休農地発生防止・解消のために 「なたね」・「ヘアリーベッチ」の 種を無料配付します

配付対象者 適正に管理できる町内の農家 ※先着順で9月下旬に配付  
配付量 なたね(1kg/10a)、ヘアリーベッチ(4kg/10a)※いずれも50aまで  
申込締切 8月31日(火)

問い合わせ・申し込み先 農林振興課農政係 ☎0287-92-1113

### 緊急雇用対策事業 臨時職員を募集します

企業の雇用調整等により離職された非正規労働者、中高年齢者等を対象に臨時職員を募集します。

職種 林道等の環境美化作業補助員  
募集予定 2名

雇用期間 10月1日～平成23年3月31日(更新することもあります)

募集期間 8月10日～31日

申込方法 商工観光課にある町臨時職員雇用願に必要事項を記入し、農林振興課に提出願います。

賃金 時給900円

勤務時間等 月～金 午前9時～午後5時

雇用条件 要普通運転免許証  
担当課 勤務内容などは農林振興課(☎0287-92-1113)で確認願います。

問い合わせ 商工観光課  
☎0287-92-1116

### 第5回南那須地区音楽祭 〔オープン参加部門〕出演団体募集

開催日 10月5日(火)

開催場所 烏山小体育館(那須烏山市)

対象者 南那須地区内に在住、または南那須地区の事業所に勤務する方  
出場規定 ①合唱(時間5分以内)、②合奏(時間8分以内)

※それぞれ、曲目及び人数は自由  
申込期限 8月27日(金)

問い合わせ・申し込み先 那須烏山市生涯学習課 ☎0287-88-6223

### 第33回少年の主張発表 南那須地区大会

那珂川町、那須烏山市の各中学校代表の生徒1名が、それぞれ発表します。

日時 9月9日(木)

午後1時30分～午後4時

会場 烏山公民館(那須烏山市)

観覧申込方法 9月3日(金)までに電話等で申し込む。(入場無料)

問い合わせ・申し込み先 南那須地区青少年育成連絡協議会事務局(烏山健康福祉センター内)

☎0287-82-2231

### 家庭教育オピニオンリーダー研修 参加者募集

家庭教育について自主的に学習や相談活動を行い、地域に根ざした支援・援助ができる人材を養成する講座です。

研修期間 9月～12月まで(全8回)

研修会場 栃木県総合教育センター

応募期限 8月31日(火)

問い合わせ 生涯学習課

☎0287-96-2116

### 平成23年4月1日付採用 那須南病院職員 (看護師・准看護師)の募集

募集人員(予定) 7名

募集期限 9月24日(金)

試験日時 10月7日(木)午後1時

試験会場 那須南病院5階会議室

試験内容 作文及び面接試験

その他 応募資格、応募方法などの詳細については、お問い合わせください。

問い合わせ 那須南病院 総務課

☎0287-84-3911

### 電話加入(利用)権の公売について

公売日時 9月8日(水)午後1時30分開始(10分前にお集まりください)

場所 栃木県庁塩谷庁舎101会議室

持参物 印鑑、買受代金、本人確認できるもの(運転免許証等)

※代理人の場合には委任状が必要です。

問い合わせ 矢板県税事務所収税課

☎0287-43-2171

## 那珂川町ケーブルテレビ 番組タイムスケジュール

時間	番組名
5:30	ニュースN・TOWN
6:00	文字放送
6:30	
7:00	ニュースN・TOWN
7:30	アグリネット
8:00	文字放送
8:30	アグリネット
9:00	ニュースN・TOWN
9:30	文字放送
10:00	栃木県からの番組
10:30	文字放送
11:00	ニュースN・TOWN
11:30	文字放送
12:00	
12:30	ニュースN・TOWN
13:00	
13:30	文字放送
14:00	
14:30	
15:00	ニュースN・TOWN
15:30	文字放送
16:00	
16:30	
17:00	サイエンス
17:30	サイエンス
18:00	文字放送
18:30	
19:00	企画番組
19:30	ニュースN・TOWN
20:00	文字放送
20:30	
21:00	サイエンス
21:30	ニュースN・TOWN
22:00	文字放送
22:30	NHKソフト
23:00	ニュースN・TOWN
23:30	文字放送
0:00	
0:30	
1:00	ニュースN・TOWN
朝まで	文字放送



## 那珂川町成人式実行委員募集!

平成23年1月9日(日)に開催される「平成23年那珂川町成人式」の企画・運営などに携わる実行委員を募集します。思い出に残る成人式を自分達の手で盛り上げてみませんか。  
**内容** 式典及びアトラクションの企画・運営など(実行委員会は5回開催)  
**対象者** 平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれの方で10名程度  
**申込方法** 電話またはメールで申し込む。(メール送信の際は、タイトルに「成人式実行委員」と明記してください)

**申込締切** 8月31日(火)  
**問い合わせ・申し込み先**  
 生涯学習課 ☎0287-96-2116  
 E-mail  
 sgaku@town.tochigi-nakagawa.lg.jp



※平成23年那珂川町成人式のご案内の通知は10月頃発送予定です。

## 第11回企画展「那珂川の水運と漁」 —那珂川町域を中心として—

那珂川の水運の変遷を紹介するとともに、当町域の河川で昔から行われている多くの漁について展示します。  
**期間** 9月1日(水)～10月31日(日)  
 ※毎週月曜日と第3日曜日は休館  
**会場** 馬頭郷土資料館(広重美術館隣)  
**問い合わせ** 馬頭郷土資料館  
 ☎0287-92-1103

## 那須南病院 整形外科外来の診療について

那須南病院の整形外科においては、昨年4月から常勤医師1名が診療にあたっておりますが、外来患者数の増加に伴う診療時間の延長により、入院患者様の診療や手術等に影響を及ぼす事態となっております。今後とも住民の皆様々に専門的な医療

を提供していくため、次のとおり外来診療を制限させていただいておりますので、ご理解とご協力をお願いします。

◇1日に対応可能な予定診療人数枠を設定しております。初診及び予約外の方の受診で、ご来院時、診療枠を超えたため整形外科の診療ができない場合は、以下のいずれかの方法で対応させていただきます。

- ① 次回の整形外科の予約をお取りし、改めて受診していただきます。
- ② 病状などにより、当日は外科医師が初期対応をさせていただき、必要に応じて次回の整形外科の予約をお取りします。
- ③ 近隣の整形外科医院をご案内させていただきます。

◇なお、毎週火曜日は整形外科が休診となりますので、ご了承ください。

**問い合わせ** 那須南病院 医事課  
 ☎0287-84-3490

## 緊急人材育成支援事業 「無料パソコン教室」

雇用保険を受給できない失業者に職業訓練や生活保障を提供します。

**会場** よくわかるパソコン教室大金陵  
**訓練期間** 9月8日～12月7日

(土・日・祝日は休み)

**訓練時間** ①午前8時～12時30分  
 ②午後1時30分～6時

テキスト代 4,389円

**申込期限** 8月24日(火)

その他 訓練期間中に生活費の支給(毎月10万～12万円)と希望者には貸付(毎月5万～8万円)もあります。

**問い合わせ** ハローワーク那須烏山  
 ☎0287-82-2213

## 自衛官募集のご案内

**受付期間** 9月6日～10月1日

**職種** 看護学生、防衛大学校学生、防衛医科大学校学生

その他 試験日、試験会場、応募資格については、お問い合わせください。

**問い合わせ** 自衛隊大田原地域事務所  
 ☎0287-22-2940



## たのしい絵本と紙しばいの会

- ・ 8月19日(木)午前10:30～
- ・ 9月2日(木)午前10:30～
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室  
小さいお子さまのためのおはなし会です。  
親子で一緒にお越しください。

## 婦人ボランティアのおはなし会

- ・ 9月11日(土)午後2:00～
- ・ 場所 馬頭図書館 児童室  
おはなしじょうずなボランティアさんが  
昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでもくれます。

## 工作教室「紙ねんどであそぼう」

- ・ 8月20日(金)午後2:00～4:00
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室
- ・ 募集人数 20名(先着順)
- ・ 申し込み 馬頭・小川図書館の窓口へ直接か、  
電話で馬頭図書館までお申し込みください。  
馬頭図書館 ☎0287-92-5015
- ・ 講師 湊まりこ氏
- ・ 内容 紙ねんどや貝がらを使って、アクセサリーなど  
いろいろなものを作ってみよう!  
小さい子はおうちの人と一緒に来てね。

## 読書会

- ・ 9月8日(水)午後1:30～
- ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室  
テキスト「殉死」 司馬遼太郎／著  
和やかな雰囲気です。  
興味のある方はお気軽にどうぞ。



### 今月の表紙

7月18日、小川地区で地元保存会主催の山車巡業が行われました。  
小川公民館で行われた出発式では、山車巡行の無事を祈願し、まほろば子ども太鼓が披露された後、地元の人たちに引かれた山車2台が町内を巡行、途中、子ども神輿とすれ違うなど、お囃子の笛と太鼓の音が町内を響きわたる、沿道の皆さんは、夏の風物詩の訪れに歓声を上げていました。

## お話し会

- ・ 8月18日(水)午前10:00～  
まほろばがたりの会のみなさんの楽しいお話です。  
みんなであそぶ。

## オセロ大会

- ・ 8月24日(火)午前9:30～  
今回の優勝は誰になるでしょう?  
お友だちを誘って参加してね。

## 手芸教室

- ・ 8月27日(金)午前9:30～  
夏の思い出をいれる写真立てを作しましょう!  
・ 参加申し込み 8月24日(火)まで  
・ 材料費 150円

## なかよしひろば

- ・ 9月9日(木)午前10:00～  
絵の具であそぼう。
- ・ 参加申し込み 9月7日(火)まで
- ・ 参加費 50円(おやつ代)
- ・ 持ち物 飲み物(水分補給用)、着替え等

## 敬老の日のプレゼントづくり

- ・ 9月12日(日)午前9:30～  
9月20日は敬老の日です。  
ひと足早いですが、おじいちゃん、おばあちゃんに  
心をこめてプレゼントを作しましょう。
- ・ 参加申し込み 9月8日(水)まで
- ・ 材料費 100円

### 馬頭図書館・小川図書館の休館日 (8/16～9/15)

共通：8月31日(火)

馬頭図書館休館日  
8月16日(月)、23日(月)  
30日(月)  
9月6日(月)、13日(月)

小川図書館休館日  
8月20日(金)、27日(金)  
9月3日(金)、10日(金)

### 「児童館」 8月16日～9月15日 のお休み

開館時間 午前9時～午後5時

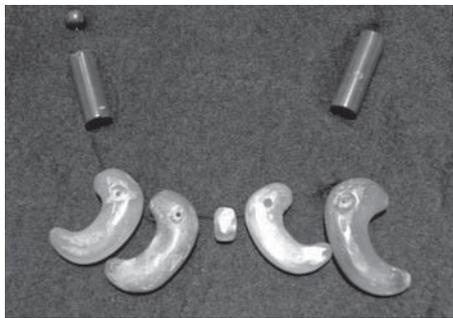
☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
	8/16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	8/1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15			

勾玉の輝き

4月上旬から7月にかけて、

資料館には社会科で日本の歴史を学び始めた小学六年生が、学校ごとに来館します。大勢の小学生が、小川・湯津上館と下塚古墳を学芸員の案内で見学し、勾玉づくりや火起こしなどを体験します。特に勾玉づくりは人気があり、自分で作った世界で一つだけの勾玉を手にして、子供たちの顔は輝きます。この勾玉はいつごろ、何のために作られたのでしょうか。



首長原古墳から出土した勾玉

勾玉はC字形に湾曲し、上

端が丸くふくらみ、そこに穴を開けた玉です。この独特の形は、イノシシなどの動物の牙の形をまねて、石で作るようになったのがはじまりではないかと考えられています。勾玉は縄文時代早期末から前期初めに出現しましたが、当時は突起や切込みがあるなど、多くは不整形のものでした。C字形の定形式勾玉が発展したのは、弥生時代以降です。古墳時代には装身用玉類の中心となっていました。

古墳時代の埴輪には、勾玉の首飾りをつけた女性の姿をしたものがあり、勾玉は首飾りや腕飾りの玉として身に着けられていました。勾玉はすべての人が気軽に持てたわけではなく、豪族や祭祀を司る者など、限られた人々だけが持つことができました。単なる装飾品(アクセサリー)ではなく、身に付ける人の社会的

的な地位や力を象徴する意味があったと考えられています。

小川館で開催中の「発見！

古代なすの歴史」展示では、首長原古墳(那珂川町大字三輪)から出土した玉類を紹介しています。その中に、赤みがかったメノウという石で作られた4個の勾玉があります。

ガラス玉や管玉などつないで首飾りにされた勾玉は、今でも見る人の心を引きつけます。勾玉にはヒスイ、メノウや玉髓、水晶、滑石などの石材が用いられました。これらの石を、研磨剤として砂を使いながら、研磨用の砥石で磨いて形を整えていきました。

当館の勾玉づくりでは、蠟石という軟らかい石を使い、河原石を砥石にして勾玉の形を作っています。1時間ほどかけて磨きますが、なかなか根気のある作業です。古代の人々はずっと硬い石を、何日もかけて勾玉に仕上げていました。込められた職人の思いが、勾玉からは伝わってくるようです。

(なす風土記の丘資料館

学芸員 永森裕子)

なす風土記の丘資料館からのご案内

夏休み体験活動「なつ！風土記2010」これできみも考古学者」を開催中です。

●「発見！古代なすの歴史」

那須の歴史を小中学生向けに、わかりやすく展示・紹介中。

展示期間 8月29日(日)まで

開催場所 小川館

その他 要入館料(中学生以下は無料)

休館日 月曜日(祝日は開館)

及び祝日の翌日

※第18回企画展「なすのゆりがね―産金の歴史―」を9月18日(土)から湯津上館で開催します。9月20日(月・祝)のオープンングイベント「川で古代産金体験」の参加者を募集中です。

問い合わせ・申し込み先

なす風土記の丘資料館小川館

☎0287-96-3366

8月1日現在の人口

(住民基本台帳)

男 9,663人(-12)  
女 9,589人(-9)  
計 19,252人(-21)  
世帯数 6,121 (+6)  
( )内は前月との比較

うぶいそ

(氏名)(父母の名)(住所)

岡田 涼花 守 馬頭

小高莉夏子 義弘 和見

小林 大和 繁美 北向田

大金 夏美 真和 大山田下郷

北畠 綾人 敏明 小川

おくやみ

(氏名)(年齢)(住所)

山田 勇 (74) 馬頭

荒井ヨシ子 (57) 馬頭

大金ミサノ (95) 馬頭

神場 マチ (77) 馬頭

羽野島金四郎 (82) 健武

屋代 耕作 (76) 矢又

屋代 幸一 (84) 矢又

中津原英二 (85) 松野

須藤 ステ (98) 大谷

小室 忠義 (78) 大谷

益子ハルイ (80) 大谷

笹沼 敏夫 (91) 小田

星 レエ子 (73) 小田

竹原 イク (90) 片平

小杉 洋子 (53) 片平

荒牧 文夫 (54) 片平

佐藤 ツギ (90) 三輪

※掲載は希望者のみです。  
(受付分) 6月21日〜7月20日 敬称略



開館10周年・合併5周年記念 夏期特別展  
 葛飾北斎生誕250年記念  
 ー 富嶽三十六景と風景画展 ー



「富嶽三十六景 諸人登山」  
 葛飾北斎 和泉市久保惣記念美術館蔵

日本一の高さを誇る富士山の優美な風貌は、古来靈山として崇められ、様々な伝説や信仰を生み出しました。

江戸時代には、はせがわかくぎょう 長谷川角行やじきぎょうみろく 食行身録など、富士山で苦難の修行を遂げた修験者が登場し、富士信仰は庶民の間で大人気となります。富士山に登ることによって、健康や幸せ、一家繁栄など現世利益を得ることができるとされたので、人々は「講」というグループを作って資金を集め、持ち回りで富士山登拝を行いました。この「富士講」は江戸を中心に隆盛を極め、全盛期には「江戸八百八講」と称されるほどたくさんの講ができました。その勢いがあまりにすごかったので幕府が禁令を出したほどです。

葛飾北斎が作成した『富嶽三十六景』にも富士講の登山の様子が描かれています。画面左手には白木綿の行衣を着て杖をつき、力を振り絞りながら険しい山道を黙々と歩く人々。その先には疲れ切って座り込んだり、岩室で声も立てずに肩を寄せ合う人々がいます。長い登山の末、ようやく山頂にたどり着いたところなのでしょう。北斎は富士登拝の過酷さを知っていたかのようにその様子を描き表わしています。

富士登拝が出来ない人たちでもお参りできるよう、富士山を模した人口の塚「富士塚」が江戸を中心に関東一円に築られました。富士山の溶岩を

積み上げたり、既存の丘や古墳を利用したりして作った塚の上にはせんげん 浅間神社が建てられています。

今日でも東京23区内に60基あまり残っていることが報告されていますが、那珂川町でも小川と馬頭に浅間神社があり、富士信仰の名残をとどめています。

馬頭広重美術館 主任学芸員 長井裕子

【会 期】 7月30日(金)～8月29日(日)

【開館時間】 午前9時30分より午後5時まで  
 (但し入館は午後4時30分まで)

【休 館 日】 月曜日、祝日の翌日

【入 館 料】 大人 700円 (630円)  
 高・大学生 400円 (360円)

※ ( ) は20名以上の団体料金。

※70歳以上の方、中学生以下は無料。

※障害者手帳をお持ちの方・付き添い1名は半額。

【お盆の無料開放】

8月15日(日)は、お盆の帰省者のため、美術館を終日無料開放します。また、当日は午後7時30分まで開館しています。

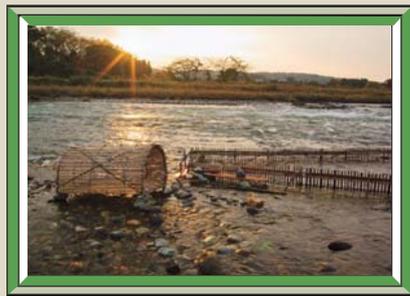
ミニギャラリー  
 作品募集!

あなたの作品をここに出品してみませんか?

絵画、写真、絵手紙などの作品をお待ちしております。

問い合わせ:企画財政課

☎0287-92-1114



入選「落陽に輝くカニ竹笠」  
 矢野健一郎さん(日光市)

ミニ  
 ギャラリー

観光協会  
 写真コンテスト  
 受賞作品



入選「山車が行く」  
 江川 多嘉さん(宇都宮市)